

右の者に対する業務上過失傷害、道路交通法違反被告事件について、昭和四四年一月二七日広島高等裁判所が言い渡した判決に対し、被告人から上告の申立があり、同事件は当裁判所に係属中のところ、被告人は、昭和四五年五月二八日死亡したことが、医師 A 作成の死亡診断書および広島県安芸郡 a 町長 B 認証の戸籍謄本の各記載によつて明らかである。

よつて、当裁判所は、刑訴法四一四条、四〇四条、三三九条一項四号により、裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定する。

主 文

本件公訴を棄却する。

昭和四五年六月二六日

最高裁判所第三小法廷

| | | | | |
|--------|---|---|---|---|
| 裁判長裁判官 | 松 | 本 | 正 | 雄 |
| 裁判官 | 田 | 中 | 二 | 郎 |
| 裁判官 | 下 | 村 | 三 | 郎 |
| 裁判官 | 飯 | 村 | 義 | 美 |
| 裁判官 | 関 | 根 | 小 | 郷 |